

水管橋・鋼管防食ライニング

水管橋などの鋼管は、保護のために塗装が施されていますが、環境条件が厳しい場合や結露が発生し易い場合などでは、塗装材の劣化が進行し易く、繰り返し塗替補修が必要になります。

河川を渡る場合など容易に補修ができない形状が多く、また特殊な足場仮設が必要な大掛かりな工事になる場合があります。

FRPライニングは、補強材を複合して積層された強度が高い厚膜の材質です。

補修が必要になるまでの期間の延長と補修が容易であることからライフサイクルコストの削減をご提案します。

水管橋・鋼管防食ライニング

耐食ポリエステル樹脂

エアタイトGP-1工法

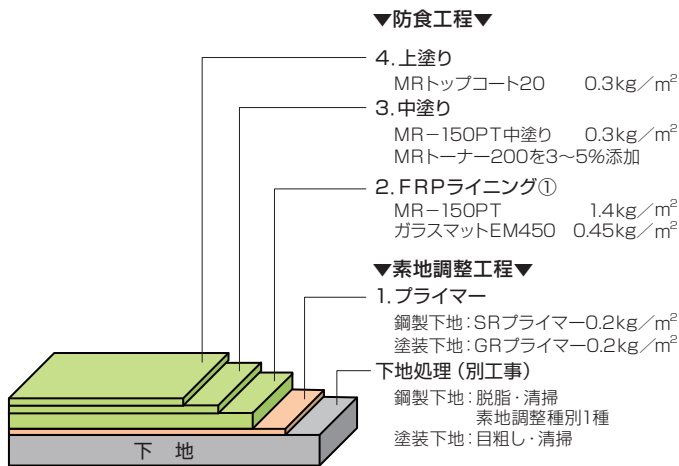
防食

1プライライニング仕様

膜厚：1.0mm以上

水管橋や鋼管に施す防食ライニングの標準仕様です。

下地の表面処理は別工事になります。



耐食ポリエステル樹脂・高耐候仕上げ

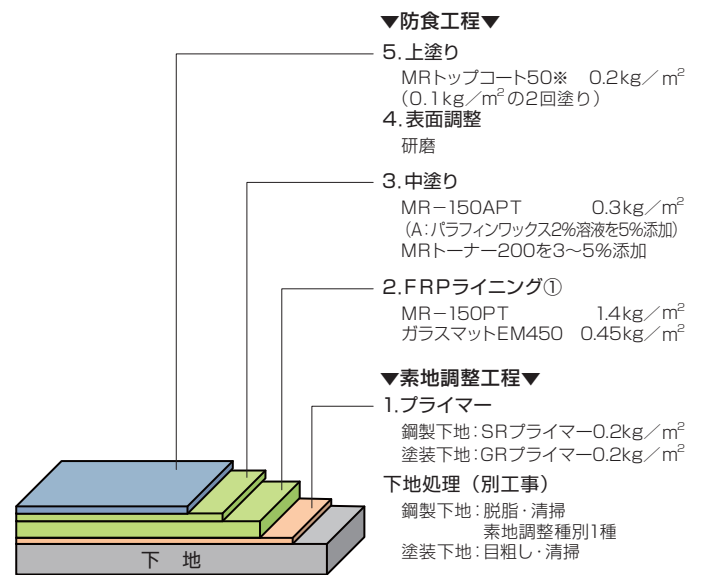
エアタイトGP-1工法 高耐候仕様

防食

1プライライニング+高耐候塗装仕上げ

膜厚：1.0mm以上

上塗りに高耐候塗料を塗装します。



※上塗り塗布後硬化する迄に雨水や結露にさらされないようご注意ください。

※冬季低温時には専用促進剤を添加して下さい。

◆性能・特性

	GP-1	GP-1 高耐候仕様
膜厚	1.2mm	1.2mm
防食性	○	○
耐塩性	◎	◎
耐候性	○	◎
着氷雪防止性	着氷力試験1.5kgf/cm ² コンクリートの1/10	-
接着性	鋼製下地: 1種ケレン・脱脂 3.1N/cm ²	

※試験値・実績値に基づく性能評価であり保証値ではありません。

